

自治会活動に関するアンケート調査
(概略版)

令和5年5月
生駒市自治連合会

目 次

1. 調査の概要

- (1) 目的
- (2) 調査方法
- (3) 調査の対象と回収状況

2. 調査結果

(1) 自治会の運営について

問1 自治会の会費・入会金・役員活動費について

- ① 会費（1世帯あたり）の金額・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ② 入会金（1世帯あたり）の金額・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- ③ 役員活動に対する手当（活動費・報酬を含む）・・・・・・・・ 6
- ④ 役員活動に対する実費弁償・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

問2 コロナ禍による自治会の会費・入会金・役員活動費の変更・・・・・・・・ 11

問3 コロナ禍による各種団体の解散・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

問4 各種団体に対する補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

問5 役員の選出方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

問6 役員の選出における免除規定・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

問7 役員間の連絡調整（情報共有）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

問8 自治会員への情報提供の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

問9 自治会員からの情報の吸い上げ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

問10 賃貸マンションや賃貸住宅などへの自治会加入の案内・・・・・・・・ 20

(2) 自治会事業及び行事について

問11 自治会でやっている事業・行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

問12 自治会事業や行事への参加者を増やす工夫・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

問13 「みんなが参加したくなる自治会活動」として実施された事業・・・・ 27

問14 他の自治会に紹介できる活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

(3) 自治会の活動、運営面での課題等について

問15 自治会の活動や運営面での課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31

問16 活動・運営面での課題の解決方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33

問17 自治会活動におけるメリット・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34

問18 家族への負担・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

(4) 集会所の管理及び運営に関することについて

問19 集会所の鍵の管理方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

問20 集会所の月間使用日数・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

問21 集会所の使用制限・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

問22 集会所の使用料・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

1. 調査の概要

(1) 目的

生駒市内の各自治会の運営状況や事業・行事の実施状況、自治会の活動における課題などについて自治会の意見を把握し、また、コロナ禍で自治会活動にどのような影響があったのかなど、平成25年度実施のアンケート結果と比較しながら、自治会活動の基礎資料とするため、アンケート調査を実施した。

(2) 調査方法

令和4年9月20日にアンケートを各自治会長へ配布し、11月11日を締切として回収したが、回収率が低かったため、再度案内を行い回収期限を延長した。

(3) 調査の対象と回収状況

調査対象となる128自治会のうち、126自治会から回答があった。回収率は98.4%であった。なお、回答方法は窓口・郵送・メール・FAX・ホームページ(Webアンケート)である。今回初めてホームページ(Webアンケート)からの回答方法を採用した。

表-1 地区ごとのアンケート回収数と回収率

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
自治会数	37	22	26	15	28	128
回収数	36	21	26	15	28	126
回収率	97.3%	95.5%	100.0%	100.0%	100.0%	98.4%

表-2 地区ごとの回答方法

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
窓口	14	8	11	4	17	54
郵送	2	1	2	0	0	5
メール	4	2	4	3	4	17
FAX	0	1	0	1	0	2
Web	16	9	9	7	7	48
各地区合計	36	21	26	15	28	126

2. 調査結果

(1) 自治会の運営について

問1 貴自治会の会費、入会金、役員活動費についてお聞きします。

① 会費（1世帯あたりの年額）の金額（円/世帯）

※ 条件付きで複数の金額の回答があった場合は、高い方の金額で集計。

（例）持ち家 4,800 円、賃貸 3,600 円の場合 4,800 円として集計。

表－3 地区別にみた自治会費の金額

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
0～2,999円	0	1	5	1	3	10
3,000～3,999円	0	10	15	8	7	40
4,000～4,999円	6	5	4	2	8	25
5,000～6,999円	21	5	1	4	5	36
7,000～9,999円	5	0	1	0	2	8
10,000円～	4	0	0	0	3	7
合計	36	21	26	15	28	126
平均(円)	6,725	4,276	3,700	4,227	5,414	5,104

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
0～2,999円	0.0%	4.8%	19.2%	6.7%	10.7%	7.9%
3,000～3,999円	0.0%	47.6%	57.7%	53.3%	25.0%	31.7%
4,000～4,999円	16.7%	23.8%	15.4%	13.3%	28.6%	19.8%
5,000～6,999円	58.3%	23.8%	3.8%	26.7%	17.9%	28.6%
7,000～9,999円	13.9%	0.0%	3.8%	0.0%	7.1%	6.3%
10,000円～	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	10.7%	5.6%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%

表－4 令和4年度と平成25年度の各地区の平均の比較

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
令和4年度平均	6,725	4,276	3,700	4,227	5,414	5,104
平成25年度平均	7,626	4,381	3,709	4,314	5,674	5,343
差額	▲ 901	▲ 105	▲ 9	▲ 87	▲ 260	▲ 239

表－５ 自治会の構成世帯数別にみた自治会費の金額

	0～99 世帯	100～199 世帯	200～299 世帯	300～399 世帯	400～499 世帯	500世帯～	合計
0～2,999円	1	5	3	0	0	1	10
3,000～3,999円	5	11	7	6	5	6	40
4,000～4,999円	1	4	8	3	3	6	25
5,000～6,999円	6	11	9	3	2	5	36
7,000～9,999円	2	3	3	0	0	0	8
10,000円～	4	2	1	0	0	0	7
合計	19	36	31	12	10	18	126
平均(円)	6,716	4,983	5,097	4,400	4,390	4,522	5,104

	0～99 世帯	100～199 世帯	200～299 世帯	300～399 世帯	400～499 世帯	500世帯～	合計
0～2,999円	5.3%	13.9%	9.7%	0.0%	0.0%	5.6%	7.9%
3,000～3,999円	26.3%	30.6%	22.6%	50.0%	50.0%	33.3%	31.7%
4,000～4,999円	5.3%	11.1%	25.8%	25.0%	30.0%	33.3%	19.8%
5,000～6,999円	31.6%	30.6%	29.0%	25.0%	20.0%	27.8%	28.6%
7,000～9,999円	10.5%	8.3%	9.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%
10,000円～	21.1%	5.6%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

- 自治会費の金額（年額）は最低 1,000 円～最高 17,000 円となっている。（平成 25 年度では最低 2,400 円～最高 18,000 円であった。）
- 全体の平均は 5,104 円であった。なお、平成 25 年度の平均は 5,343 円である。
- 地区別には、北地区が平均 6,700 円余りで最も高く、4,000 円以下の自治会は見られない。
- 平成 25 年度に比べると、各地区も少しずつ減額傾向である。特にコロナ禍で自治会行事が中止になっており、自治会費を減額する自治会も見られる。（詳しくは問 2 にて説明）
- 世帯数別にみると、0～99 世帯では自治会費の平均が 6,716 円に対し、300～399 世帯では 4,400 円、400～499 世帯では 4,390 円、500 世帯以上では 4,522 円と、世帯数が多いほど自治会費は安くなる傾向がみられる。
- 一部自治会では、持ち家と賃貸で金額に差をつけているところもある。

② 入会金（1世帯あたり）の金額（円／世帯）

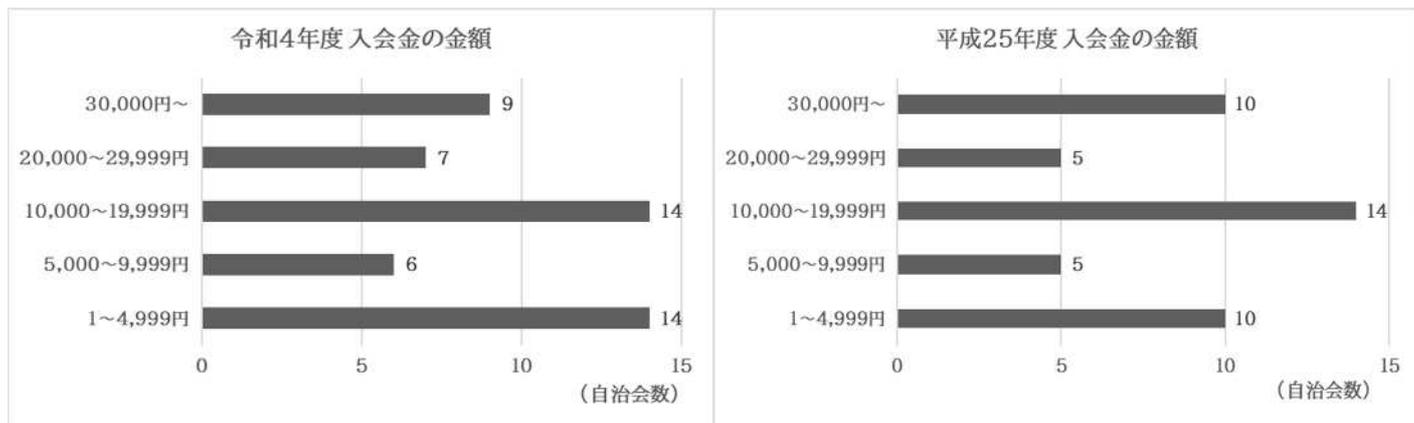
※ 無回答については、「なし」として集計。

※ 条件付きで複数の金額の回答があった場合は、持ち家の金額を集計。

表－6 地区別にみた入会金の有無

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
入会金なし	23	11	16	9	17	76
入会金あり①	13	10	10	6	11	50
合計②	36	21	26	15	28	126
徴収率(①÷②)	36.1%	47.6%	38.5%	40.0%	39.3%	39.7%
平成25年度徴収率	30.0%	47.6%	45.5%	28.6%	39.3%	38.3%

図－1 入会金の金額の分布（平成25年度との比較）



- 入会金を徴収している自治会は126自治会の39.7%に当たる50自治会。平成25年度の徴収率は38.3%でほとんど変わらない結果となった。
- 金額は、1～4,999円と10,000～19,999円が14自治会で最も多い。
- 入会金の最低金額は500円、最高金額は50,000円であった。最低・最高金額は平成25年度と同額であった。
- 一部自治会では、持ち家と賃貸で金額に差をつけているほか、持ち家の場合のみ徴収する、新築の場合のみ徴収するという自治会もみられる。

- ③ 役員の活動に対する手当（活動費、報酬を含む）は、ありますか。（有・無）

表－7 地区別にみた役員手当の有無と内容

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
役員手当あり	26	17	16	12	24	95
会長	24	13	11	11	22	81
副会長	21	11	8	8	15	63
会計	8	9	7	8	15	47
その他役員等	21	8	7	7	13	56
金額無回答	2	4	5	1	2	14
役員手当なし	10	4	10	3	4	31
合計	36	21	26	15	28	126

表－8 令和4年度と平成25年度の各地区の比較

令和4年度	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
役員手当あり	72.2%	81.0%	61.5%	80.0%	85.7%	75.4%
役員手当なし	27.8%	19.0%	38.5%	20.0%	14.3%	24.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

平成25年度	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
役員手当あり	56.7%	71.4%	63.6%	78.6%	85.7%	70.4%
役員手当なし	43.3%	28.6%	36.4%	21.4%	14.3%	29.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

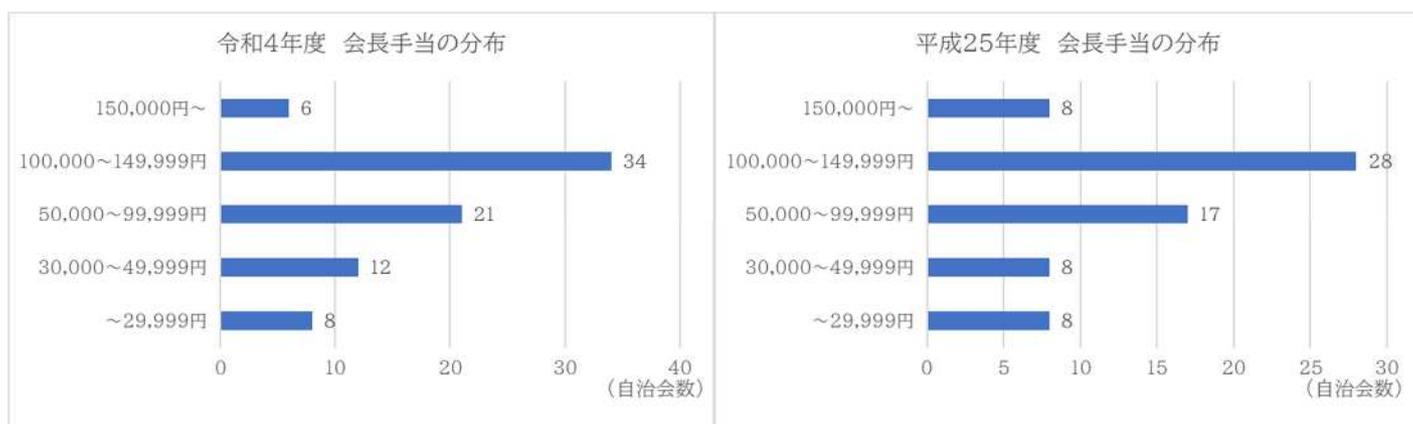
- 役員手当を支給している自治会は126自治会の75.4%に当たる95自治会。
- 手当の対象者は自治会によって様々であるが、
 - ・会長手当は81自治会（全体の64.3%）
 - ・副会長手当は63自治会（全体の50%）
 - ・会計手当は47自治会（全体の37.3%）
 が、それぞれ支給している。
- 会長・副会長・会計以外の役員にも手当を支給している自治会は56自治会（全体の44.4%）あり、その対象者は書記・監査・顧問・班長・評議員・自治会館館長・各種部会長など様々であった。
- 平成25年度と比べると、各役員手当を支給している自治会数は微増傾向である。

◎ 会長手当

表－9 地区別にみた会長手当の金額

会長手当	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
～29,999円	1	1	3	2	1	8
30,000～49,999円	2	4	2	3	1	12
50,000～99,999円	6	4	4	0	7	21
100,000～149,999円	14	3	1	5	11	34
150,000円～	1	1	1	1	2	6
合計	24	13	11	11	22	81
平均(円)	96,279	69,077	54,909	79,473	101,195	85,348

図－2 会長手当の金額の分布（平成25年度との比較）



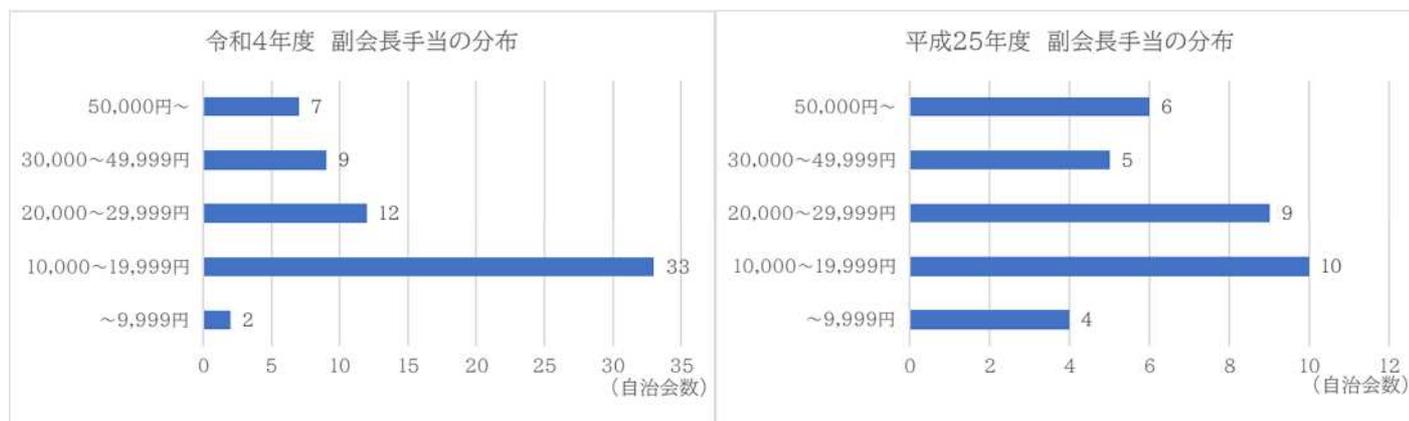
- 会長手当の最低金額は3,000円、最高金額は300,000円であった。最低・最高金額は平成25年度と同額であった。
- 金額は100,000～149,999円が34自治会で最も多く、50,000～99,999円が21自治会で次に多い。これらを合わせると55自治会となり、手当を支給している81自治会の67.9%（およそ3分の2）を占めている。
- 会長手当を支給している自治会数は平成25年度より約10自治会ほど増えているが、全体の平均は85,348円で、平成25年度の平均92,964円より安くなっている。各地区の平均をみると、最も高い南地区の101,195円と最も低い中地区の54,909円とでは1.8倍近くの差がある。

◎ 副会長手当

表－１０ 地区別にみた副会長手当の金額

副会長手当	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
～9,999円	0	0	2	0	0	2
10,000～19,999円	17	5	2	4	5	33
20,000～29,999円	2	2	3	2	3	12
30,000～49,999円	2	1	1	1	4	9
50,000円～	0	3	0	1	3	7
合計	21	11	8	8	15	63
平均(円)	15,000	25,909	15,125	20,875	27,467	20,635

図－３ 副会長手当の金額の分布（平成 25 年度との比較）



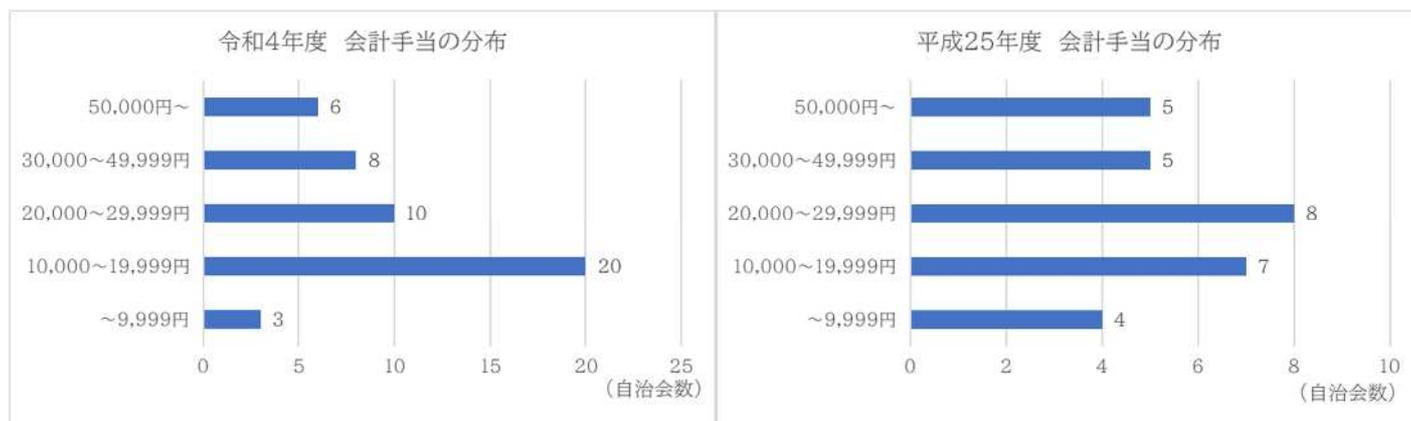
- 副会長手当の最低金額は 3,000 円、最高金額は 70,000 円であった。最低・最高金額は平成 25 年度と同額であった。
- 金額は 10,000～19,999 円が 33 自治会で最も多く、副会長手当を支給している 63 自治会の約 52%を占める。
- 副会長手当を支給している自治会数は平成 25 年度より 29 自治会増えているが、全体の平均は 20,635 円で、平成 25 年度の平均 24,471 円より安くなっている。各地区の平均をみると、最も高い南地区の 27,467 円と最も低い北地区の 15,000 円とでは 1.8 倍近くの差がある。
- 会長手当の平均 85,348 円と副会長手当 20,635 円と比較すると、約 4 分の 1 の水準である。

◎ 会計手当

表－１１ 地区別にみた会計手当の金額

会計手当	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
～9,999円	0	0	2	0	1	3
10,000～19,999円	5	4	2	3	6	20
20,000～29,999円	1	2	3	2	2	10
30,000～49,999円	2	1	0	2	3	8
50,000円～	0	2	0	1	3	6
合計	8	9	7	8	15	47
平均(円)	16,750	24,667	13,000	22,000	25,400	21,553

図－４ 会計手当の金額の分布（平成25年度との比較）



- 会計手当の最低金額は3,000円、最高金額は70,000円であった。平成25年度と比較すると、最高金額のみ10,000円増額している。
- 金額は10,000～19,999円が20自治会で最も多く、会計手当を支給している47自治会の約43%を占める。
- 会計手当を支給している自治会数は平成25年度より18自治会増えているが、全体の平均は21,553円で、平成25年度の平均24,552円より安くなっている。各地区の平均をみると、最も高い南地区の25,400円と最も低い中地区の13,000円とでは1.9倍近くの差がある。
- 副会長手当20,635円と比較すると、会計手当の方が少し平均が高くなっている。

④ 役員の活動に対する実費弁償は、ありますか。 （有・無）

表－１２ 地区別にみた役員の活動に対する実費弁償の有無

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
実費弁償あり	24	9	6	10	12	61
実費弁償なし	12	12	20	5	16	65
合計	36	21	26	15	28	126
実費弁償ありの割合	66.7%	42.9%	23.1%	66.7%	42.9%	48.4%
平成25年度の割合	53.3%	33.3%	45.5%	71.4%	57.1%	51.3%

- 役員の活動に対する実費弁償については、126自治会の48.4%に当たる61自治会で支給している。
- 支給の内容は
 - ・出張手当として一律〇〇円支給
 - ・公共交通機関の利用で実費支給
 - ・ガソリン代として1km/〇〇円支給
 - ・出張時の昼食代
 - ・イベント等への参加費
 など様々で、自治会ごとにまったく異なるものであった。
- 平成25年度と比較すると、費用の支給割合は減少傾向であるが、北・西地区では増加している。

問2 コロナ禍以前に比べて、貴自治会の会費、入会金、役員活動費の金額に変更はありましたか。 (有・無)

表-13 地区別にみた会費・入会金・役員活動費等の変更の有無

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
変更あり	7	1	2	1	7	18
変更なし	29	20	24	14	21	108
合計	36	21	26	15	28	126

- 自治会の会費・入会金・役員活動費を変更した自治会のほとんどは、コロナ禍で自治会での各種イベントが中止になっている影響で全額免除・一部免除している。

問3 貴自治会内の各種団体などについてお聞きします。

コロナ禍以前に比べて、各種団体の解散などありましたか。 (有・無)

表-14 地区別にみた各種団体の解散状況

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
解散あり	3	4	3	0	4	14
解散なし	33	17	23	15	24	112
合計	36	21	26	15	28	126

- 各種団体のうち、子ども会の解散が最も多く、続いて老人会の解散であった。
- コロナ禍に関係なく、入会者の減少やなり手不足が原因で解散するケースが多い。
- 今後の活動を見据え、休会・休部に留めている自治会も複数みられた。

問4 貴自治会内の各種団体などに対する補助はありますか。（有・無）

※鹿ノ台、北大和、西白庭台では連合会・協議会などからまとめて補助が出ているため、1自治会として計上している。

表-15 地区別にみた補助金の有無と補助金の内容

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
補助あり	19	17	23	11	25	95
補助なし	3	2	3	4	3	15
合計	22	19	26	15	28	110

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
老人会	15	8	10	4	19	56
子ども会	16	9	10	4	11	50
婦人会(お母さんの会)	3	2	3	1	5	14
青年会(お父さんの会)	1	2	2	0	0	5
遺族会	4	0	0	0	0	4
小計	39	21	25	9	35	129
体育サークル						
ソフトボール	0	3	9	4	6	22
バレーボール	0	0	0	0	3	3
ゲートボール	0	0	0	0	3	3
グランドゴルフ	2	3	1	0	4	10
その他	5	3	4	2	3	17
小計	7	9	14	6	19	55
文化サークル						
囲碁・将棋・健康麻雀	1	0	1	0	0	2
カラオケ	1	0	1	0	1	3
その他	2	1	3	1	2	9
小計	4	1	5	1	3	14
まちづくり						
サロン	7	4	8	2	5	26
清掃・園芸活動	4	3	2	1	2	12
その他	3	3	1	0	2	9
小計	14	10	11	3	9	47
地域安全活動						
パトロール	2	4	1	0	2	9
自主防災会	1	3	1	1	1	7
消防団	3	3	1	0	0	7
その他	2	0	1	0	1	4
小計	8	10	4	1	4	27
合計	72	51	59	20	70	272

表－１６ 地区別にみた補助金の１件当たりの平均支出額

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
老人会	63,507	105,188	46,000	72,500	60,453	59,371
子ども会	54,775	113,333	48,000	75,000	38,600	62,020
婦人会(お母さんの会)	63,333	35,000	28,667	0	36,000	37,571
青年会(お父さんの会)	200,000	25,000	75,000	0	0	80,000
遺族会	49,000	0	0	0	0	49,000
体育サークル						
ソフトボール	0	70,000	52,222	32,500	53,333	51,364
バレーボール	0	0	0	0	26,667	26,667
ゲートボール	0	0	0	0	16,667	16,667
グランドゴルフ	13,500	40,000	20,000	0	57,500	39,700
その他	58,000	53,333	36,700	50,000	104,167	59,371
体育サークル平均	45,286	54,444	45,486	38,333	52,237	48,478
文化サークル						
囲碁・将棋・健康麻雀	6,000	0	5,000	0	0	5,500
カラオケ	5,000	0	20,000	0	10,000	11,667
その他	170,000	20,000	40,733	90,000	105,000	76,525
文化サークル平均	60,333	20,000	29,440	90,000	73,333	50,631
まちづくり						
サロン	53,000	69,000	28,250	95,000	62,000	52,808
清掃・園芸活動	179,500	74,000	25,000	27,000	17,500	87,667
その他	96,667	145,000	20,000	0	90,000	102,778
まちづくり平均	98,500	93,300	26,909	72,333	58,333	71,277
地域安全活動						
パトロール	287,500	25,250	10,000	0	160,000	111,778
自主防災会	200,000	200,000	50,000	10,000	20,000	125,714
消防団	70,000	95,000	10,000	0	0	72,143
その他	91,000	0	0	0	0	45,500
地域安全活動平均	145,875	98,600	17,500	10,000	85,000	95,296

- 自治会内の各種団体に対する補助について、回答のあった110自治会のうち95自治会で何らかの補助をしている。
- 老人会への補助が最も多く95自治会中56自治会(58.9%)で、次いで体育サークルへの補助が55自治会(57.9%)であった。
- 1自治会当たりの平均的な補助件数は3.1団体で、平成25年度(2.9団体)と比べると増えていることがわかる。
- 1件当たりの平均は67,307円であった。平成25年度は約76,000円であり、補助金額が少し減っていることがわかる。
- 補助金額について、団体加入者の人数で金額を設定している自治会も多く見られた。

問5 貴自治会の役員の選出方法は、どのようにされていますか。

表-17 役員の選出方法

令和4年度							
選出方法	会長	副会長	その他役員		会長	副会長	その他役員
選挙	3	2	2		2%	2%	2%
立候補	20	15	12		16%	13%	11%
指名・推薦	9	14	15		7%	12%	13%
役員から互選	29	28	11		24%	24%	10%
順次歴任	11	6	1		9%	5%	1%
年齢順	1	3	3		1%	3%	3%
輪番・順番	9	15	38		7%	13%	33%
抽選	16	15	12		13%	13%	11%
合議・話し合い	3	4	2		2%	3%	2%
入居順	3	4	9		2%	3%	8%
その他	18	10	9		15%	9%	8%
合計	122	116	114		100%	100%	100%

平成25年度							
選出方法	会長	副会長	その他役員		会長	副会長	その他役員
選挙	4	2	3		4%	4%	4%
立候補	20	5	6		22%	10%	7%
指名・推薦	11	14	8		12%	27%	10%
役員から互選	21	13	5		23%	25%	6%
順次歴任	13	6	0		14%	12%	0%
年齢順	3	4	3		3%	8%	4%
輪番・順番	2	4	35		2%	8%	42%
抽選	6	1	7		7%	2%	8%
合議・話し合い	2	1	2		2%	2%	2%
その他	10	1	14		11%	2%	17%
合計	92	51	83		100%	100%	100%

- 役員の選出方法については、寄せられた回答の内容を分類し、役職別（会長、副会長、その他の役員）に集計した。
- 会長については、回答のあった122自治会の24%に当たる29自治会において「役員（評議員、班長などを含む）からの互選」としているほか、20自治会（16%）で「立候補者を募る」となった。これは平成25年度と同様の順位であった。
- 副会長についても、「役員からの互選」が最も多く、116自治会の24%に当たる28自治会がそのように回答した。平成25年度では「指名・推薦」が最も多く（回答があった51自治会中14自治会・27%）、少し異なっていることがわかる。
- その他の役員（班長や評議員）については、輪番や順番（入居順など）とする自治会が多い。これは平成25年度と同様である。

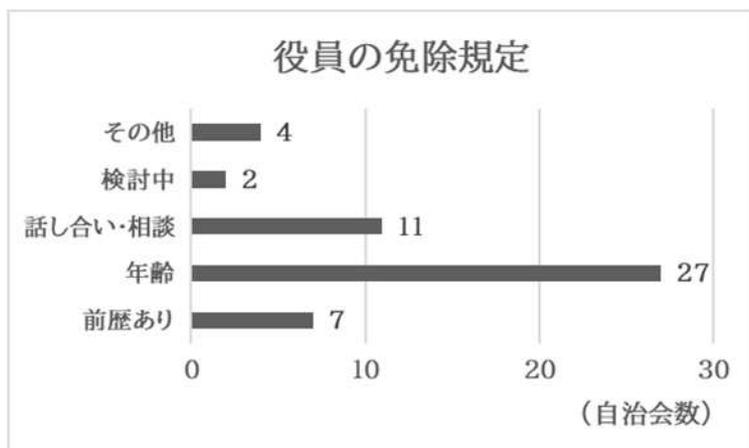
問6 役員の選出において、免除規定はありますか。（有・無）

表-18 役員選出における免除規定の有無

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
規定あり	22	7	6	3	13	51
規定なし	14	14	20	12	15	75
合計	36	21	26	15	28	126

図-5 免除規定の内容

	件数	割合
前歴あり	7	14%
年齢	27	53%
話し合い・相談	11	22%
検討中	2	4%
その他	4	8%
合計	51	100%



- 役員の選出において免除規定がある自治会は、126自治会中51自治会で40.5%である。
- 規定がある自治会のうち約半数（51自治会中27自治会・52.9%）は「年齢」による免除規定であり、制限年齢は70～85歳以上となっている自治会が多い。

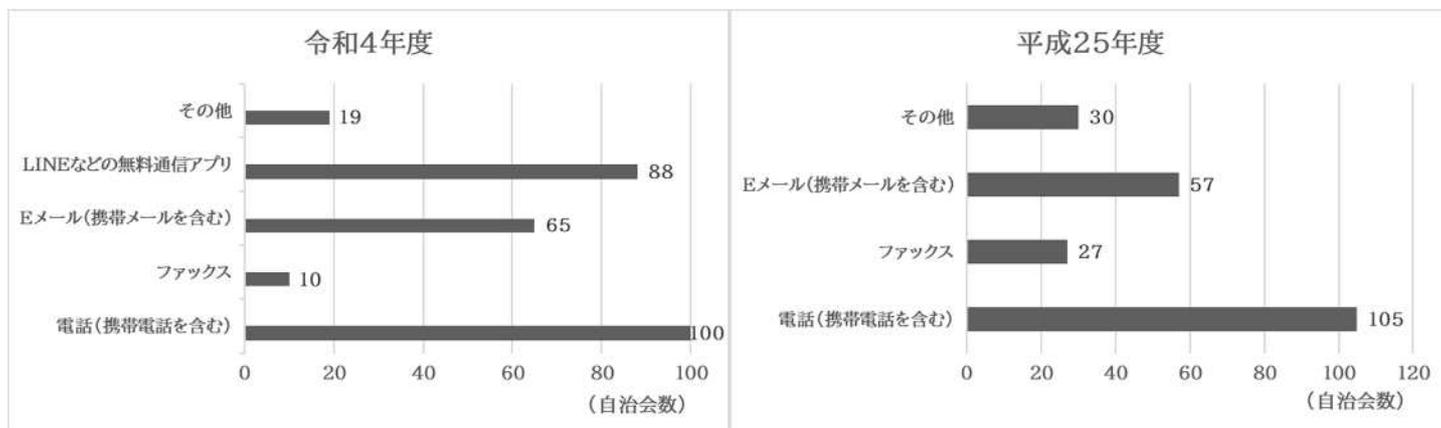
問7 自治会役員間の連絡調整（情報共有）についてお聞きします。（複数回答可）

表-19 地区別にみた自治会役員間の連絡方法

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 電話(携帯電話を含む)	33	15	19	13	20	100
② ファックス	3	3	3	0	1	10
③ Eメール(携帯メールを含む)	27	10	11	7	10	65
④ LINEなどの無料通信アプリ	26	12	16	14	20	88
⑤ その他	4	1	8	0	6	19
合計	93	41	57	34	57	282
回答自治会数	36	21	26	15	28	126

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 電話(携帯電話を含む)	91.7%	71.4%	73.1%	86.7%	71.4%	79.4%
② ファックス	8.3%	14.3%	11.5%	0.0%	3.6%	7.9%
③ Eメール(携帯メールを含む)	75.0%	47.6%	42.3%	46.7%	35.7%	51.6%
④ LINEなどの無料通信アプリ	72.2%	57.1%	61.5%	93.3%	71.4%	69.8%
⑤ その他	11.1%	4.8%	30.8%	0.0%	21.4%	15.1%

図-6 自治会役員間の連絡方法の分布（平成25年度との比較）



※ 令和4年度と平成25年度では、一部項目が異なります。

- 自治会役員間の連絡・情報共有方法は主に「電話（携帯電話を含む）の利用」であり、126自治会のうち、100自治会（79.4%）がそのように回答した。
- 次いで、平成25年度にはあまり普及していなかった、「LINEなどの無料通信アプリの利用」が88自治会（69.8%）であった。
- その他の回答内容の分類は、「文書の配布やポスティング」（9自治会）、「役員会の開催」（4自治会）、「直接訪問」（3自治会）などであった。

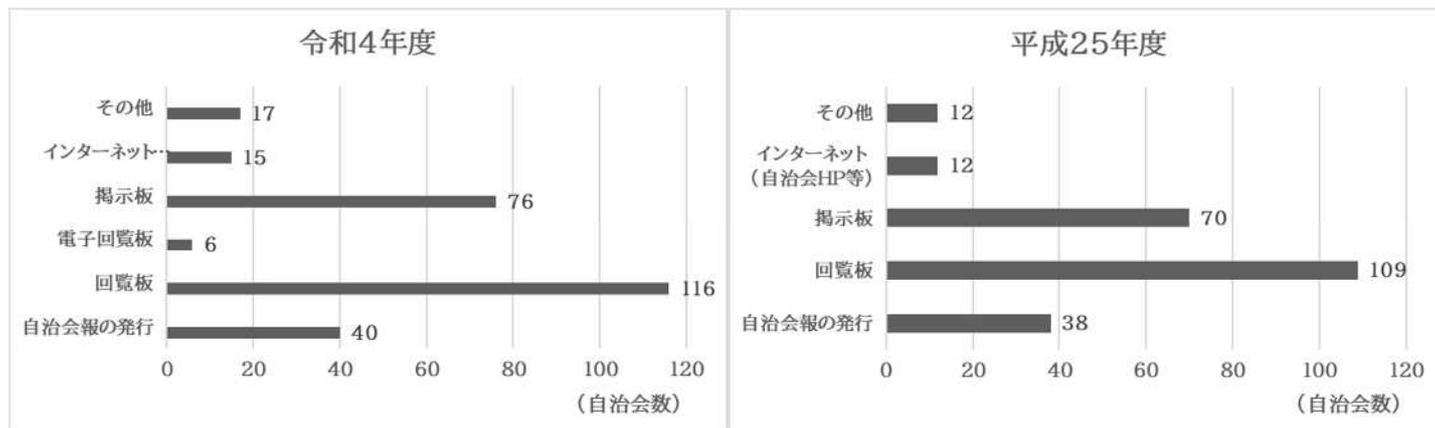
問 8 貴自治会内の活動についての、会員への情報提供の方法等についてお聞きします。
 (複数回答可)

表-20 地区別にみた自治会員への情報の提供方法

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 自治会報の発行	10	7	9	6	8	40
② 回覧板	36	19	23	11	27	116
③ 電子回覧板	2	0	2	1	1	6
④ 掲示板	20	13	12	13	18	76
⑤ インターネット (HP、Facebook、Twitter)	8	1	1	1	4	15
⑥ その他	6	2	2	4	3	17
合計	82	42	49	36	61	270
回答自治会数	36	21	26	15	28	126

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 自治会報の発行	27.8%	33.3%	34.6%	40.0%	28.6%	31.7%
② 回覧板	100.0%	90.5%	88.5%	73.3%	96.4%	92.1%
③ 電子回覧板	5.6%	0.0%	7.7%	6.7%	3.6%	4.8%
④ 掲示板	55.6%	61.9%	46.2%	86.7%	64.3%	60.3%
⑤ インターネット (HP、Facebook、Twitter)	22.2%	4.8%	3.8%	6.7%	14.3%	11.9%
⑥ その他	16.7%	9.5%	7.7%	26.7%	10.7%	13.5%

図-7 自治会員への情報の提供方法の分布 (平成25年度との比較)



※ 令和4年度と平成25年度では、一部項目が異なります。

- 自治会員への情報提供の方法は主に「回覧板」であり、126自治会のうち、116自治会(92.1%)がそのように回答した。北地区では回答のあった36自治会すべてが情報提供の方法で「回覧板」を利用している。
- その他の回答内容の分類は、「公式LINE」(3自治会)、「会議(班長会等)の場」(3自治会)、「全戸配布」(2自治会)などであった。

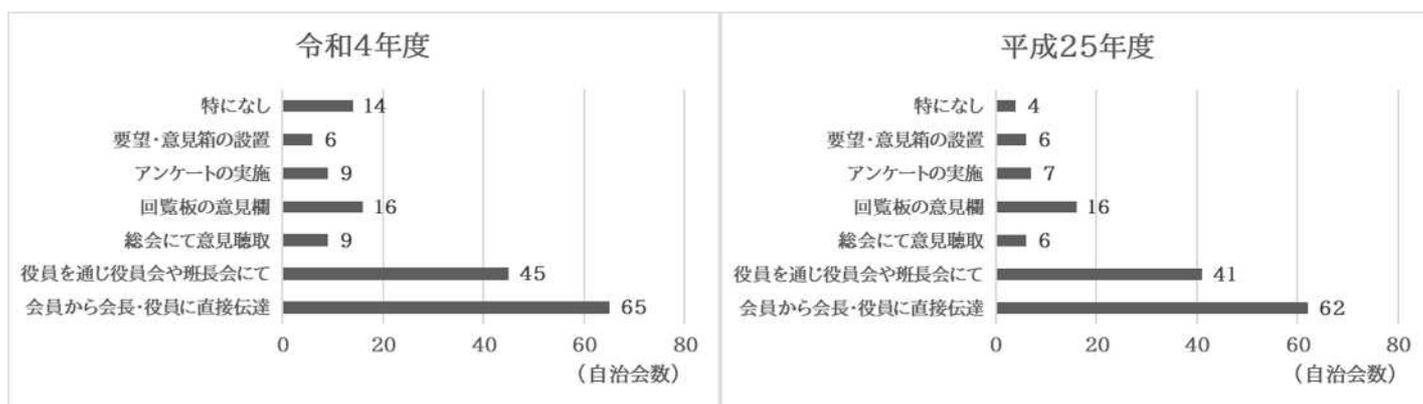
問9 会員からの情報の吸い上げについてどのようにされていますか。

表-21 地区別にみた自治会員からの意見聴取方法

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
会員から会長・役員に直接伝達	14	12	10	9	20	65
役員を通じ役員会や班長会にて	18	6	8	4	9	45
総会にて意見聴取	3	0	2	1	3	9
回覧板の意見欄	8	0	1	4	3	16
アンケートの実施	3	1	1	2	2	9
要望・意見箱の設置	1	1	1	2	1	6
特になし	5	1	5	0	3	14
その他	2	3	1	1	0	7
合計	54	24	29	23	41	171
回答自治会数	36	21	26	15	28	126

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
会員から会長・役員に直接伝達	38.9%	57.1%	38.5%	60.0%	71.4%	51.6%
役員を通じ役員会や班長会にて	50.0%	28.6%	30.8%	26.7%	32.1%	35.7%
総会にて意見聴取	8.3%	0.0%	7.7%	6.7%	10.7%	7.1%
回覧板の意見欄	22.2%	0.0%	3.8%	26.7%	10.7%	12.7%
アンケートの実施	8.3%	4.8%	3.8%	13.3%	7.1%	7.1%
要望・意見箱の設置	2.8%	4.8%	3.8%	13.3%	3.6%	4.8%
特になし	13.9%	4.8%	19.2%	0.0%	10.7%	11.1%
その他	5.6%	14.3%	3.8%	6.7%	0.0%	5.6%

図-8 自治会員からの意見聴取方法の分布（平成25年度との比較）



- 自治会員からの意見聴取方法は「会員から会長・役員へ直接伝達」が最も多く126自治会のうち、65自治会（51.6%）がそのように回答した。
- 次いで、「役員を通じ役員会や班長会にて」が45自治会（35.7%）であった。
- その他の回答内容の分類は、「LINEの利用」（4自治会）、「自治会報での意見募集」（2自治会）、「相談窓口の設置」（1自治会）などであった。

問10 賃貸マンションや賃貸住宅などへの自治会加入の案内はどのようにされていますか。

表-22 地区別にみた賃貸への自治会加入案内方法

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
管理会社に依頼	1	7	12	9	8	37
班長等が案内	2	4	3	2	1	12
会長が案内	0	0	2	1	1	4
その他	3	1	1	0	2	7
該当なし・無回答	30	9	9	5	16	69

- 賃貸マンションや賃貸住宅などへの自治会加入の案内については、「管理会社に依頼」している自治会が最も多く、加入案内をしている60自治会のうち37自治会(61.7%)がそうであった。
- その他の意見としては、「賃貸の住人も会員になれるよう規約改定を検討している」、「マンション内の掲示板にて案内」などであった。
- 多くの自治会では加入案内についての決まったルールはないようであった。

(2) 自治会の事業及び行事について

問11 貴自治会で、行っている事業・行事に○印を記入してください。(複数回答可)

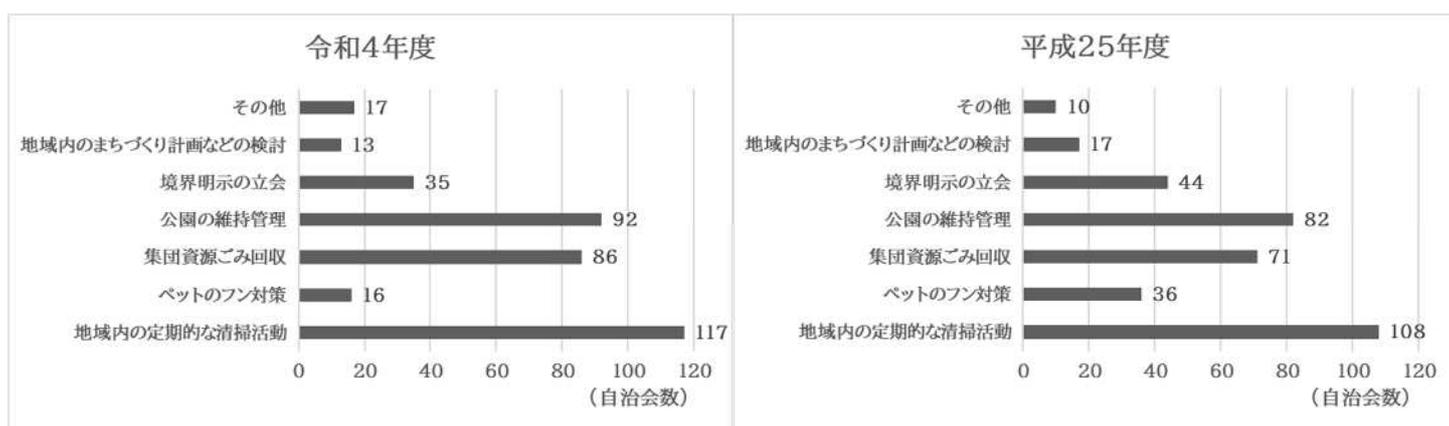
◎生活環境の整備・保全に関すること

表-23 地区別にみた生活環境の整備・保全に関する事業への取り組み状況

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 地域内の定期的な清掃活動	35	20	23	14	25	117
② ペットのフン対策	6	2	2	1	5	16
③ 集団資源ごみ回収	28	15	15	11	17	86
④ 公園の維持管理	28	15	17	11	21	92
⑤ 境界明示の立会	6	10	4	7	8	35
⑥ 地域内のまちづくり計画などの検討 (例:地区計画、建築協定等)	5	1	2	2	3	13
⑦ その他	5	4	5	1	2	17
合計	113	67	68	47	81	376
回答自治会数	36	21	26	15	28	126

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 地域内の定期的な清掃活動	97.2%	95.2%	88.5%	93.3%	89.3%	92.9%
② ペットのフン対策	16.7%	9.5%	7.7%	6.7%	17.9%	12.7%
③ 集団資源ごみ回収	77.8%	71.4%	57.7%	73.3%	60.7%	68.3%
④ 公園の維持管理	77.8%	71.4%	65.4%	73.3%	75.0%	73.0%
⑤ 境界明示の立会	16.7%	47.6%	15.4%	46.7%	28.6%	27.8%
⑥ 地域内のまちづくり計画などの検討 (例:地区計画、建築協定等)	13.9%	4.8%	7.7%	13.3%	10.7%	10.3%
⑦ その他	13.9%	19.0%	19.2%	6.7%	7.1%	13.5%

図-9 生活環境の整備・保全に関する事業状況の分布(平成25年度との比較)



- 生活環境の整備・保全に関する事業について、126自治会のうち92.9%に当たる117自治会が「地域内の定期的な清掃活動」に取り組んでいる。
- 平成25年度と比べても、ほとんど差は見られない。
- その他については、「花壇の整備(土づくり、花植え)」や「河川や水路、棚田の保全」、「廃食油の回収」など自治会により様々であった。

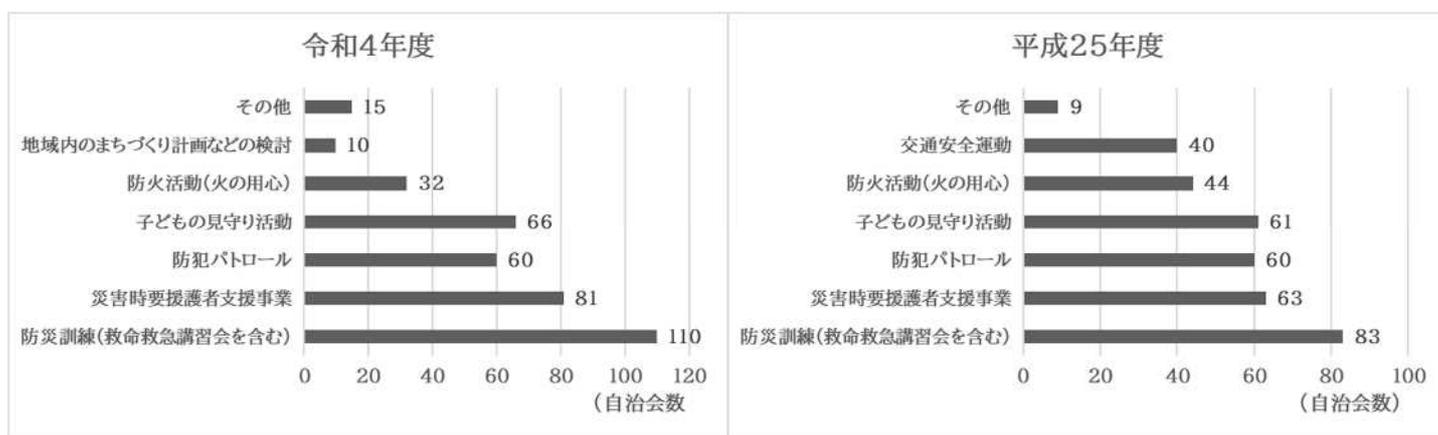
◎防災、防犯、防火、交通安全に関すること

表－２４ 地区別にみた防犯・防災等に関する事業や行事への取り組み状況

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 防災訓練(救命救急講習会を含む)	35	17	22	11	25	110
② 災害時要援護者支援事業	29	9	17	12	14	81
③ 防犯パトロール	20	14	9	4	13	60
④ 子どもの見守り活動	23	13	9	6	15	66
⑤ 防火活動(火の用心)	12	5	5	2	8	32
⑥ 地域内のまちづくり計画などの検討 (例:地区計画、建築協定等)	5	1	2	0	2	10
⑦ その他	3	5	4	0	3	15
合計	127	64	68	35	80	374
回答自治会数	36	21	26	15	28	126

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 防災訓練(救命救急講習会を含む)	97.2%	81.0%	84.6%	73.3%	89.3%	87.3%
② 災害時要援護者支援事業	80.6%	42.9%	65.4%	80.0%	50.0%	64.3%
③ 防犯パトロール	55.6%	66.7%	34.6%	26.7%	46.4%	47.6%
④ 子どもの見守り活動	63.9%	61.9%	34.6%	40.0%	53.6%	52.4%
⑤ 防火活動(火の用心)	33.3%	23.8%	19.2%	13.3%	28.6%	25.4%
⑥ 地域内のまちづくり計画などの検討 (例:地区計画、建築協定等)	13.9%	4.8%	7.7%	0.0%	7.1%	7.9%
⑦ その他	8.3%	23.8%	15.4%	0.0%	10.7%	11.9%

図－１０ 防犯・防災等に関する事業や行事状況の分布（平成 25 年度との分布）



※ 令和 4 年度と平成 25 年度では、一部項目が異なります。

- 防災、防犯、防火、交通安全に関する事業について、126 自治会のうち 87.3%に当たる 110 自治会が「防災訓練」に取り組んでいる。
- 平成 25 年度と比べると、「防災訓練」や「災害時要援護者支援事業」に取り組む自治会が増えていることがわかる。
- その他については、「防犯カメラの設置」、「防犯・安全の集い」、「防災落語会の開催」など自治会により様々であった。

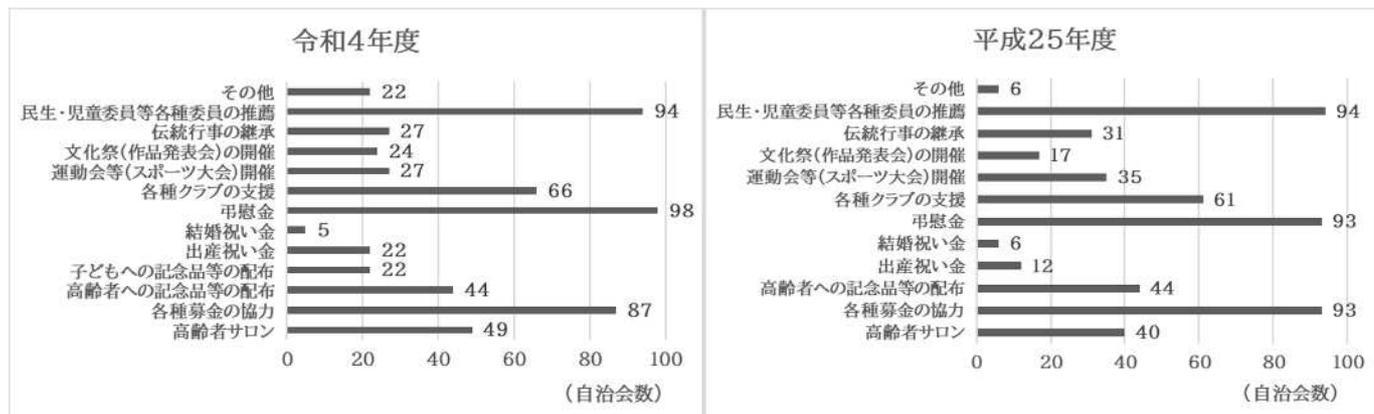
◎福祉、教育、文化、スポーツに関することについて

表－２５ 地区別にみた福祉・教育等に関する事業や行事への取り組み状況

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 高齢者サロン	21	8	7	3	10	49
② 各種募金の協力	30	16	15	9	17	87
③ 高齢者への記念品等の配布	12	12	5	8	7	44
④ 子どもへの記念品等の配布	7	5	3	5	2	22
⑤ 出産祝い金	8	0	5	2	7	22
⑥ 結婚祝い金	1	0	2	0	2	5
⑦ 弔慰金	32	15	22	10	19	98
⑧ 各種クラブの支援	18	11	13	8	16	66
⑨ 運動会等(スポーツ大会)開催	11	1	1	3	11	27
⑩ 文化祭(作品発表会)の開催	13	1	0	1	9	24
⑪ 伝統行事の継承	9	4	2	6	6	27
⑫ 民生・児童委員等各種委員の推薦	26	19	20	11	18	94
⑬ その他	6	2	7	2	5	22
合計	194	94	102	68	129	587
回答自治会数	36	21	26	15	28	126

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 高齢者サロン	58.3%	38.1%	26.9%	20.0%	35.7%	38.9%
② 各種募金の協力	83.3%	76.2%	57.7%	60.0%	60.7%	69.0%
③ 高齢者への記念品等の配布	33.3%	57.1%	19.2%	53.3%	25.0%	34.9%
④ 子どもへの記念品等の配布	19.4%	23.8%	11.5%	33.3%	7.1%	17.5%
⑤ 出産祝い金	22.2%	0.0%	19.2%	13.3%	25.0%	17.5%
⑥ 結婚祝い金	2.8%	0.0%	7.7%	0.0%	7.1%	4.0%
⑦ 弔慰金	88.9%	71.4%	84.6%	66.7%	67.9%	77.8%
⑧ 各種クラブの支援	50.0%	52.4%	50.0%	53.3%	57.1%	52.4%
⑨ 運動会等(スポーツ大会)開催	30.6%	4.8%	3.8%	20.0%	39.3%	21.4%
⑩ 文化祭(作品発表会)の開催	36.1%	4.8%	0.0%	6.7%	32.1%	19.0%
⑪ 伝統行事の継承	25.0%	19.0%	7.7%	40.0%	21.4%	21.4%
⑫ 民生・児童委員等各種委員の推薦	72.2%	90.5%	76.9%	73.3%	64.3%	74.6%
⑬ その他	16.7%	9.5%	26.9%	13.3%	17.9%	17.5%

図－１１ 福祉・教育等に関する事業や行事状況の分布（平成25年度との比較）



※ 令和4年度と平成25年度では、一部項目の数が異なります。

- 福祉、教育、文化、スポーツに関する事業について、「弔慰金の支給」が最も多く 126 自治会のうち 77.8%に当たる 98 自治会がおこなっている。
- 次いで「民生・児童委員等各種役員の推薦」が 94 自治会（74.6%）であった。
- 平成 25 年度と比べても、ほとんど差は見られない。
- 子どもへの記念品等の配布について項目を増やしたところ、22 自治会（17.5%）がおこなっていると回答した。
- その他については、「まちかど図書室」や「日曜セミナー」など自治会により様々であった。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、各種活動等を中止している自治会もあるが、感染防止対策を講じながら再開し始めている自治会も多く見られた。

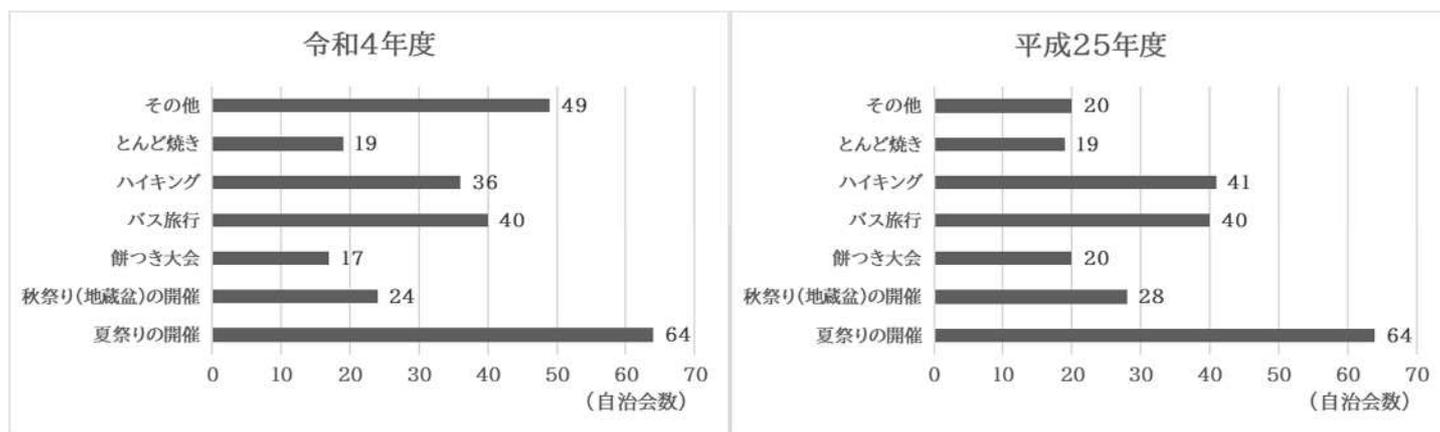
◎各種行事に関することについて

表－２６ 地区別にみた各種事業の実施状況

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 夏祭りの開催	25	13	7	5	14	64
② 秋祭り(地藏盆)の開催	15	2	3	1	3	24
③ 餅つき大会	1	2	4	5	5	17
④ バス旅行	7	5	13	8	7	40
⑤ ハイキング	10	8	7	8	3	36
⑥ とんど焼き	11	2	3	1	2	19
⑦ その他	14	9	10	5	11	49
合計	83	41	47	33	45	249
回答自治会数	36	21	26	15	28	126

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
① 夏祭りの開催	69.4%	61.9%	26.9%	33.3%	50.0%	50.8%
② 秋祭り(地藏盆)の開催	41.7%	9.5%	11.5%	6.7%	10.7%	19.0%
③ 餅つき大会	2.8%	9.5%	15.4%	33.3%	17.9%	13.5%
④ バス旅行	19.4%	23.8%	50.0%	53.3%	25.0%	31.7%
⑤ ハイキング	27.8%	38.1%	26.9%	53.3%	10.7%	28.6%
⑥ とんど焼き	30.6%	9.5%	11.5%	6.7%	7.1%	15.1%
⑦ その他	38.9%	42.9%	38.5%	33.3%	39.3%	38.9%

図－１２ 各種事業の実施状況の分布（平成25年度との比較）



- 各種行事に関する事業について、「夏祭りの開催」が最も多く126自治会のうち50.8%に当たる64自治会がおこなっている。
- 平成25年度と比べても、ほとんど差は見られない。
- その他については、「バーベキュー大会」や、「さくら祭」、「抽選会」、「吉本観劇」、「そうめん流し」など自治会により様々であった。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、各種イベント等を中止している自治会もあるが、感染防止対策を講じながら再開し始めている自治会も多く見られた。

問12 自治会事業や行事に、より多くの会員の参加を得るため、工夫されていることがあればその内容を記入してください。

表-27 各種行事における会員参加のための工夫

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
回覧・掲示板の利用	2	1	1	0	5	9
自治会広報誌・SNSの活用	3	1	0	3	4	11
役員を通じた呼びかけ	4	1	2	1	0	8
クラブ員による呼びかけ	0	1	1	0	0	2
参加者等の口コミ	1	0	0	0	0	1
子ども・若手向けのイベント開催	0	0	1	2	0	3
行事内容の見直し・魅力向上	0	2	3	0	2	7
複合型コミュニティ事業	1	0	0	0	1	2
参加賞・景品の設定	2	3	1	0	2	8
その他	3	3	0	1	0	7
合計	16	12	9	7	14	58

- 自治会の事業や行事により多くの会員参加を得るため自治会が工夫している点について、126自治会のうち58自治会から回答があった。
- 自由記述の回答内容を分類し集計したところ、全体として最も多いのは「自治会広報誌・SNSの活用」で11自治会（19%）がそのように回答している。
- 地区別にみると最も多い項目は各地区で異なっており、北が「役員を通じた呼びかけ」（25%）、西が「参加賞・景品の設定」（25%）、中が「行事内容の見直し・魅力向上」（33.3%）、東が「自治会広報誌・SNSの活用」（43%）、南が「回覧・掲示板の利用」（36%）であった。
- 平成25年度と比較すると、前回の調査では「回覧板の利用」が32%で最も多かったが、今回は「回覧板や掲示板だけではなかなか情報が浸透しないのが現状」などの意見もみられ、自治会によって回覧以外の様々な工夫がされていることがわかる。

問13 今年度の自治連合会のテーマ「みんなが参加したくなる自治会活動」として実施された事業があれば、その内容を記入してください。

<p>防災訓練→ポスターを作成しイラストも多く目を引くように工夫した。参加記念品として防災グッズを配布した。</p>
<p>特に自治会・本部役員会としての働きかけはできていないが土曜市が人が交流できる場としてカフェを併設するなど各サークルで工夫されている。</p>
<p>秋期ウォーキング</p>
<p>複合型コミュニティ事業として、集会所で同時開催 野菜市×子供の絵本読み聞かせ 集会所×隣の公園 子供の絵本×キッチンカー ふれあい作品展×親子まつり</p>
<p>自治会清掃。ドリンク進呈。</p>
<p>ゆっくり歩こう会を開催して、多くの自治会員の参加を募っている。</p>
<p>防災訓練でテント組立やマンホールトイレ組立など自分がしておかないと困るので参加率も良かったです。</p>
<p>広報活動を継続しているにとどまっているイベントは会員以外も勧誘し、会員増加につなげるようにすすめている「楽しい」と思ってもらえる企画に参加者を増やす工夫をしていくように努める山麓パーベキューには会員外2組参加趣味の会やサークル活動、100才体操等を支援し輪を広げる活動に</p>
<p>バスツアー</p>
<p>みんなが参加したくなる自治会活動とはどういう活動か。老人クラブ、ひまわりの会、パークレンジャー、スポーツクラブ、サロン、陶芸教室、カラオケクラブ、映画の会、マージャンの会、詩吟同好会、太極拳、自治会員が自分の好みに合った会に所属し交流する機会が増えれば、自然に自治会活動も活発になります。楽しい会がベースにないと人は集まりません。人が集まり、交流が活発になると自治会活動にプラスに作用します。</p>
<p>祭りや遠足を実施。</p>
<p>自治会員が不用品や手作り小物を販売する「バザール」を初めて実施。集会所駐車場に10人が「小さなお店」をそれぞれオープン。100人近い住民でにぎわった。品物の説明や値段交渉を通じて「これまで知らなかった人たちとも交流できてよかった」という声が多く聞かれた。</p>
<p>高齢化が増えている事から各種クラブへの参加呼びかけと日常の安否確認を呼び掛けている</p>
<p>移動キッチンカーにての販売による児童公園の活性化を図る</p>
<p>バス旅行など相互の親睦をはかる事業。</p>
<p>運動会、餅つき、ハイキング、家族連れでの気楽に参加できるような行事にしたいと思います。</p>
<p>特にないが、山の中なので、枝切りや溝掃除作業などは声をかけて有志の呼びかけをおこなっている。自分たちでなんとかかするという意識の方が多いので、顔を合わせて話す機会にもなっている</p>

市の「100コミ」事業への取り組み。
歩こう会をバス旅行（移動して）風光明媚な所へ行き、東小校区自治会 250 人（バス大型 5 台）で曾爾高原へ行った。
文化活動 日曜セミナー（2012 年第 1 回）、文化祭（2017 年第 1 回）の継続開催。 スマート自治会 デジタル化事業による情報共有、情報活用。従来の自治会HPの機能に、自治会館利用予約機能追加。いつでもどこからでも会館利用。状況の確認と予約がリアルタイムに可能。
昨年より「自治会農園」をスタートし、今年度本格的に稼働させた。参加者も徐々に増えている。
図書室カフェ、日曜サロン・茶話室、百歳体操、囲碁・将棋・麻雀サロン、野菜販売
今年初めて開催した「みんなの盆踊り大会」では 3 自治会で実施しましたが、来年は今年の反省も含め参加自治会を増やし地域のみんなが次回、来年も来たいと思ってもらえる活動にしていく！背景は去年の防災訓練で避難所での自治会間のコミュニティの無さ、低さがあった。
ニコニコサロン、防災研修
自治会ふれあい夏祭り、自治会ふれあいスポーツ大会（グランドゴルフ・ソフトボール）、「わくわく農園」活動
生駒第二小学校での夏祭りに自治会として参加
公園花壇での季節毎の花植替え、公園での灯火会やクリスマスツリー飾り付け、子ども会とのラジオ体操共同開催。
「まちの駅」活動として「にぎわいステーション」を実施中。今年のイベントはにぎわい屋台を 6 回実施予定です。

問 1 4 貴自治会で他自治会に紹介できる活動があれば、その内容を記入してください。

<p>全会員（各戸 1 名）が参加し町内の道路等を清掃する「道づくり」を開催今年はコロナでなかったが、通常は懇親会も行う</p>
<p>桜を見る会はサロン中心に老人クラブ、自治会協力で楽しい 1 日を送る事が出来る</p>
<p>月当番制度を作り会員が月当番になれば祝日の旗揚げ、集会所のそうじ、広報を評議員宅へ配る</p>
<p>夜間の防犯パトロール活動</p>
<p>防犯防災会による子供たちの見守り活動、防犯パトロールの実施、自主避難訓練の実施など。土曜日による自治会館駐車場を使った移動販売の誘致と交流の場であるカフェの運用。桜を守る会による日常的な緑道の桜の維持管理や、さくらめぐりスタンプラリーなどのイベント実施。花のボランティアによる様々なエリアでの花壇などの維持活動。</p>
<p>三地区合同ウォーキング</p>
<p>複合型コミュニティ事業の取組み。集会所を拠点に新しい自治会行事を企画。複数の組合せにより多くの会員の参加を図る。</p>
<p>お父さんの会の活動。子ども会の子どもたちへの芋掘り体験等。</p>
<p>市委託の災害時の要援護者と別に重大災害時に高齢や身体に不安を感じられる方の申し出により、緊急時に安否確認と何か協力が必要かの連絡のお声掛けを出来る様各班長にリストをお渡ししています。もちろんこれは個人情報保護に注意を払っています。</p>
<p>防災落語会はアマチュア落語家のゴスペル亭パウロさんが出演料と交通費で、防災落語や特殊詐欺防止の落語もできるそうです。日本全国で活躍しています。</p>
<p>いきいき百歳体操は、毎週がんばって開催しています。皆さんでお弁当（仕出し）を食べて話し合いしたり楽しんでおられます。</p>
<p>近隣の山林所有者と交渉して一部費用を負担してもらって、自治会主導で整備を進めた。一度やると毎年整備を続けなければならないので、費用面、作業人数を集めるのが難しい。</p>
<p>現在、活動中の行事にたいしてアンケートを実施して住民の意見を聞く！</p>
<p>公園の花の会、毎週月曜日にメンバー全員が集まって花壇の手入れを行っています。四季の花苗の植え替え、水やり等作業に絶え間がありません。そのお蔭で住民の皆さんはいつでも美しい花を楽しめます。</p> <p>公園景観美化・整備の会、公園の低木・花木の剪定・植栽（ツツジ・サツキ・アジサイ）、あやめ園の管理等公園（中央公園、東公園、北公園）の美観整備に努めています。公園は住民の活動によりいつもきれいに清掃整備されています。</p>
<p>祭りや遠足を実施。</p>
<p>ホタルの会（2018 年発足）町内でホタルが生息できる活動。ホタルのえさになるカワニナの飼育（自治会館・会員宅にて）、ホタルの幼虫の飼育、川（北原川）の調査、川へ育てたカワニナを放流。</p>

ふれあいサロン（手作りを楽しみ・クイズや川柳・絵画等によるふれあい）
資源ゴミ回収に係る補助金を月1回有料ごみ袋配布の形で還元
ハイキング、地藏盆、運動会、餅つき、近年ではコロナ感染症の為に開催できていません。
今後、シニア専門でない体操教室、スローエアロビクスのクラスを土日などに開催予定です。
紹介という程の事ではありませんが、市からの業務委託を受けて草刈りをしています。会員が集まる場として利用しています。また、マンション屋上を利用して天体観測、花火観覧を行っております。
市の「100コミ」事業への取り組み。
子ども会やラジオ体操が無くなり活動費が戻入れになって今期より下記を実施した。新生児が生まれた時及び小学校に新入学した時は祝い金を贈る。子供の日に0歳より小学校6年生までの子どもに図書券をプレゼントする。
「具沢山の味噌汁会」
スマート自治会は、今後の自治会の継続発展の為には必要なインフラと考えている。
子ども雪まつり（小学校2区内での合同イベント）、そうめん流し、もちつき大会
複合型コミュニティ活動「わくわく農園」
自治会館に常駐者を置いていること（有償ボランティア）
どこよりも楽しい分譲マンションの自治会活動を実施しています。

(3) 自治会の活動、運営面での課題等について

問15 自治会の活動や運営面での課題（問題）となっている事項はありますか。

表-28 地区別にみた自治会の活動・運営面での課題

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
住民・役員の高齢化	18	13	8	4	15	58
役員のなり手が少ない	5	9	5	2	9	30
役員の仕事が多い・仕事が集中する	4	0	2	1	1	8
仕事が忙しく行事等に参加できない	2	0	1	0	2	5
自治会員の減少	6	1	3	2	3	15
住民の関心が低い	7	6	6	2	3	24
住民の協力・賛同が得られにくい	0	0	0	0	0	0
集会所の老朽化・建て替え	0	0	0	0	0	0
協力的でありがたい	0	0	0	1	0	1
空き家問題	2	1	0	0	1	4
1年ごとの役員交代(長期的な取り組みができないなど)	1	1	3	1	1	7
コロナ禍により行事ができない(今後の実施が不安)	1	1	0	0	0	2
ごみの問題(不法投棄、分別)	1	1	0	0	2	4
高齢者と若い世代の意見の相違	1	0	0	0	0	1
その他	10	2	3	4	0	19
特になし	1	0	0	0	0	1
回答数合計	59	35	31	17	37	179
回答自治会数	30	20	24	14	26	114

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
住民・役員の高齢化	60.0%	65.0%	33.3%	28.6%	57.7%	50.9%
役員のなり手が少ない	16.7%	45.0%	20.8%	14.3%	34.6%	26.3%
役員の仕事が多い・仕事が集中する	13.3%	0.0%	8.3%	7.1%	3.8%	7.0%
仕事が忙しく行事等に参加できない	6.7%	0.0%	4.2%	0.0%	7.7%	4.4%
自治会員の減少	20.0%	5.0%	12.5%	14.3%	11.5%	13.2%
住民の関心が低い	23.3%	30.0%	25.0%	14.3%	11.5%	21.1%
住民の協力・賛同が得られにくい	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
集会所の老朽化・建て替え	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
協力的でありがたい	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.9%
空き家問題	6.7%	5.0%	0.0%	0.0%	3.8%	3.5%
1年ごとの役員交代(長期的な取り組みができないなど)	3.3%	5.0%	12.5%	7.1%	3.8%	6.1%
コロナ禍により行事ができない(今後の実施が不安)	3.3%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%
ごみの問題(不法投棄、分別)	3.3%	5.0%	0.0%	0.0%	7.7%	3.5%
高齢者と若い世代の意見の相違	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
その他	33.3%	10.0%	12.5%	28.6%	0.0%	16.7%
特になし	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%

- 自治会の活動や運営面の課題について、114自治会から何らかの回答があった。
- 自由記述の回答を分類し集計したところ、「住民や役員の高齢化」が最も多く114自治会の50.9%に当たる58自治会が回答。続いて「役員のなり手が少ないこと」(30自治会)や「住民の関心が低いこと」(24自治会)を課題とする回答が多かった。
- 「自治会員の減少」には、マンションなどの集合住宅の自治会非加入が増えているという意見も多かった。
- コロナ禍により行事を開催していなかったため、今後、うまく事業ができるか不安という声もあった。
- 平成25年度の回答でも、「住民や役員の高齢化」に関連した回答が最も多く103自治会の45%に当たる46自治会が回答。次いで「住民の関心が低いこと」(36自治会)、「役員のなり手が少ないこと」(30自治会)となっており、令和4年度とあまり差はなかった。

問 1 6 問 1 5 の課題（問題）を解決するため取り組んでおられることはありますか。

表－29 地区別にみた自治会の活動や運営面での課題解決のための方法

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
組織・体制・役割分担の見直し	8	1	8	7	5	29
役員選出方法の見直し	1	1	0	0	4	6
住民への協力要請・意識啓発	4	0	2	2	2	10
行事内容の見直し・魅力的な行事の実施	2	2	3	2	2	11
専門家(会計士・弁護士など)に相談	2	0	0	0	0	2
各種地域団体等との連携強化	4	0	0	0	1	5
わからない・検討(苦慮)中	0	3	3	0	2	8
その他	2	2	3	3	9	19
特になし・何もしていない	1	1	0	1	0	3
回答数合計	24	10	19	15	25	93
回答自治会数	18	8	16	12	18	72

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
組織・体制・役割分担の見直し	44.4%	12.5%	50.0%	58.3%	27.8%	40.3%
役員選出方法の見直し	5.6%	12.5%	0.0%	0.0%	22.2%	8.3%
住民への協力要請・意識啓発	22.2%	0.0%	12.5%	16.7%	11.1%	13.9%
行事内容の見直し・魅力的な行事の実施	11.1%	25.0%	18.8%	16.7%	11.1%	15.3%
専門家(会計士・弁護士など)に相談	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%
各種地域団体等との連携強化	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	6.9%
わからない・検討(苦慮)中	0.0%	37.5%	18.8%	0.0%	11.1%	11.1%
その他	11.1%	25.0%	18.8%	25.0%	50.0%	26.4%
特になし・何もしていない	5.6%	12.5%	0.0%	8.3%	0.0%	4.2%

- 自治会の活動や運営面の課題を解決するために取り組んでいることについて、72自治会から何らかの回答があった。
- 自由記述の回答を分類し集計したところ、「組織・体制・役割分担の見直し」が最も多く72自治会の40.3%に当たる29自治会が回答。特に中地区・東地区では50%を超える自治会が課題解決のために見直しをおこなっていることがわかる。
- 「組織・体制・役割分担の見直し」には、「短期間で解決できる問題ではない」「役員間のコミュニケーションが大事」「高齢化が進んでいることを共有し、若年層の参加を呼びかける」「役員以外からイベントスタッフを募集(役員補佐制度)」などの意見があった。
- 平成25年度では「組織・体制・役割分担の見直し」はそれほど多くの自治会が取り組んでおらず(79自治会中12自治会・15%)、令和4年度の回答(72自治会中29自治会・40.3%)とは大きく異なっている点である。

問 1 7 自治会の活動によるメリットには、どのようなものがありますか。

表－30 地区別にみた自治会の活動によるメリット

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
顔見知りが増えた	15	8	11	4	8	46
住民等との交流機会が増えた	10	8	2	2	7	29
人間関係や協調性が向上した	3	1	2	2	4	12
生活面での安全・安心が高まった	1	2	3	2	1	9
生きがい・やりがいを感じる	1	0	0	0	0	1
地域や行政のことがよくわかるようになった	8	2	3	5	2	20
市とのコンタクトが取りやすくなった	0	2	0	1	0	3
その他	8	7	3	3	5	26
メリットはない	0	0	0	0	1	1
回答数合計	46	30	24	19	28	147
回答自治会数	30	19	20	14	21	104

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
顔見知りが増えた	50.0%	42.1%	55.0%	28.6%	38.1%	44.2%
住民等との交流機会が増えた	33.3%	42.1%	10.0%	14.3%	33.3%	27.9%
人間関係や協調性が向上した	10.0%	5.3%	10.0%	14.3%	19.0%	11.5%
生活面での安全・安心が高まった	3.3%	10.5%	15.0%	14.3%	4.8%	8.7%
生きがい・やりがいを感じる	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
地域や行政のことがよくわかるようになった	26.7%	10.5%	15.0%	35.7%	9.5%	19.2%
市とのコンタクトが取りやすくなった	0.0%	10.5%	0.0%	7.1%	0.0%	2.9%
その他	26.7%	36.8%	15.0%	21.4%	23.8%	25.0%
メリットはない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	1.0%

- 自治会の活動によるメリットについて、104自治会から何らかの回答があった。
- 自由記述の回答を分類し集計したところ、「顔見知りが増えた」が最も多く104自治会の44.2%に当たる46自治会が回答。次いで「住民等との交流機会が増えた」が(29自治会)で、人との交流が増えたことがメリットと感じている自治会が多いことがわかる。
- 平成25年度の回答でも、「顔見知りが増えた」との回答が最も多く86自治会の40%に当たる34自治会が回答、次いで「住民等との交流機会が増えた」(26自治会)となっており、令和4年度とあまり差はなかった。
- 様々な意見の中には「顔見知りが増えたことにより、災害時の避難活動や負傷者の救出もスムーズにできる」、「避難所のことなどよくわかるようになった」などの災害に関連する意見も多くみられた。

問18 自治会長になったことにより、家族への負担はありますか。

表-31 地区別にみた家族への負担

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
電話・訪問の取り次ぎや対応	15	10	11	6	7	49
書類や回覧などの資料準備や配布	7	0	2	1	5	15
会議等出席のため育児や家事	4	3	2	0	0	9
家族サービスができない	2	0	3	1	2	8
休みがない、休みが減る	2	0	2	0	3	7
集会所の管理	2	1	2	1	2	8
その他	6	6	4	2	10	28
家族への負担はない	1	1	1	2	2	7
回答数合計	39	21	27	13	31	131
回答自治会数	28	19	20	10	21	98

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
電話・訪問の取り次ぎや対応	53.6%	52.6%	55.0%	60.0%	33.3%	50.0%
書類や回覧などの資料準備や配布	25.0%	0.0%	10.0%	10.0%	23.8%	15.3%
会議等出席のため育児や家事	14.3%	15.8%	10.0%	0.0%	0.0%	9.2%
家族サービスができない	7.1%	0.0%	15.0%	10.0%	9.5%	8.2%
休みがない、休みが減る	7.1%	0.0%	10.0%	0.0%	14.3%	7.1%
集会所の管理	7.1%	5.3%	10.0%	10.0%	9.5%	8.2%
その他	21.4%	31.6%	20.0%	20.0%	47.6%	28.6%
家族への負担はない	3.6%	5.3%	5.0%	20.0%	9.5%	7.1%

- 自治会長になったことによる家族への負担について、98自治会から何らかの回答があった。
- 自由記述の回答を分類し集計したところ、「電話・訪問の取り次ぎや対応」が最も多く98自治会の50%に当たる49自治会が回答。南地区以外の地区はすべて50%を超えており、半分以上の自治会が負担となっている。
- 「電話・訪問の取り次ぎや対応」には「自治会内の苦情対応」「個別のクレーム処理も精神面の負担がある」などの精神的な負担があるという意見があった。
- 「特になし」には「家族への負担を避けるため、私自身の仕事量が増大した」「携帯電話番号、携帯電話メールアドレスなどを公表しており、家族に負担をかけないようにしている」「研修旅行等の外泊や不在時は、副班長に連絡し会長代行業務を依頼している」「家族の負担はあまりないが、私が忙しくしていると心配する」「土日の時間が減る程度で家族の負担はない」などの意見があった。

(4) 集会所の管理及び運営に関することについて

問19 集会所の管理について、該当する項目に○印を記入してください。

表-32 地区別にみた集会所の管理方法

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
役員が鍵などの管理をしている	16	12	12	6	23	69
自治会内で管理担当者(役員以外)を決めている	1	3	2	1	1	8
事務員(管理人)を置いている	5	1	0	0	2	8
その他	1	2	1	0	1	5
回答数合計	23	18	15	7	27	90
回答必要集会所数	24	19	16	7	27	93

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
役員が鍵などの管理をしている	69.6%	66.7%	80.0%	85.7%	85.2%	76.7%
自治会内で管理担当者(役員以外)を決めている	4.3%	16.7%	13.3%	14.3%	3.7%	8.9%
事務員(管理人)を置いている	21.7%	5.6%	0.0%	0.0%	7.4%	8.9%
その他	4.3%	11.1%	6.7%	0.0%	3.7%	5.6%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%

- 集会所を所有する 93 自治会のうち 90 自治会から回答があった。
- 複数自治会で集会所を利用している自治会については、回答を 1 つにまとめて集計している。
- 集会所の鍵の管理について、93 自治会のうち 76.7% に当たる 69 自治会が「役員が鍵などの管理をしている」と回答している。
- 平成 25 年度と比較してもほとんど差はみられなかった。
- その他の意見としては「鍵ボックスの利用」、「役員も鍵を持っているが、利便性を図って自治会館の隣家に鍵の管理をお願いしている」などがあった。

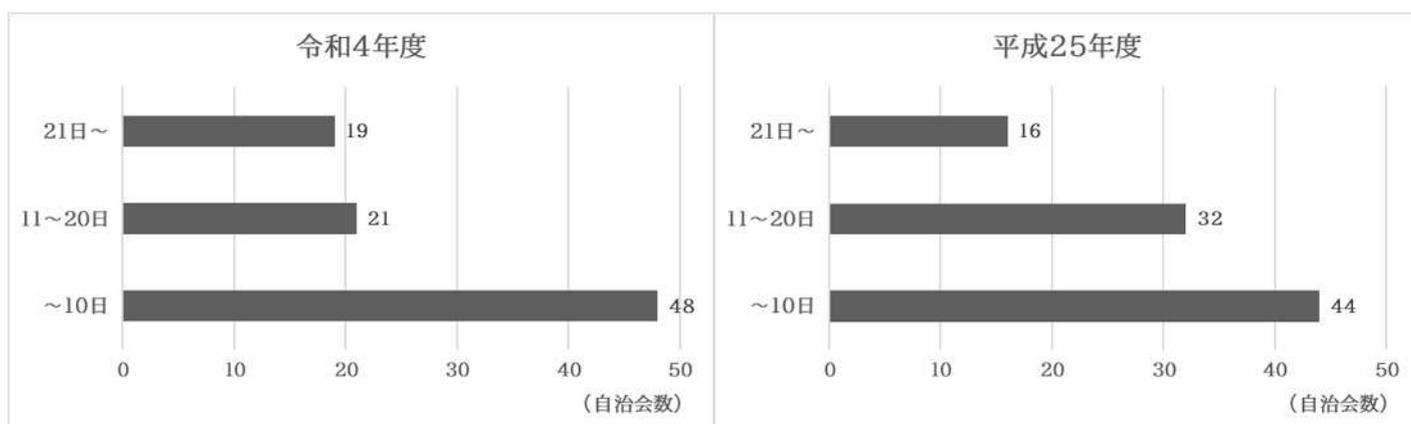
問 2 0 集会所の月間の使用日数（平均）は、どのくらいですか。（ 日／月）

表－ 3 3 地区別にみた集会所の使用日数

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
～10日	9	9	11	2	17	48
11～20日	5	6	1	2	7	21
21日～	7	4	2	3	3	19
回答数合計	21	19	14	7	27	88
回答必要自治会数	24	19	16	7	27	93

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
～10日	42.9%	47.4%	78.6%	28.6%	63.0%	54.5%
11～20日	23.8%	31.6%	7.1%	28.6%	25.9%	23.9%
21日～	33.3%	21.1%	14.3%	42.9%	11.1%	21.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図－ 1 3 集会所の使用日数の分布（平成 25 年度との比較）



- 集会所の利用日数で最も多いのは、月 10 日以内で回答のあった 88 自治会の 54.5% に当たる 48 自治会であった。
- 平成 25 年度と比べると、11～20 日以内利用している自治会数が大きく減っている。
- 令和 4 年度の平均利用日数は 12.9 日で、平成 25 年度は 12.8 日であり、比較してもあまり変化はなかった。
- コロナ禍でも、自治会活動は戻りつつあることがわかる。

問 2 1 集会所の使用制限について、該当する項目に○印を記入してください。

表－34 地区別にみた集会所の使用制限

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
自治会員以外も利用できる	10	13	6	6	18	53
自治会員のみ利用できる	6	4	4	1	4	19
自治会員の紹介があれば利用できる	6	0	5	0	2	13
その他	1	2	0	0	2	5
回答数合計	23	19	15	7	26	90
回答必要集会所数	24	19	16	7	27	93

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
自治会員以外も利用できる	43.5%	68.4%	40.0%	85.7%	69.2%	58.9%
自治会員のみ利用できる	26.1%	21.1%	26.7%	14.3%	15.4%	21.1%
自治会員の紹介があれば利用できる	26.1%	0.0%	33.3%	0.0%	7.7%	14.4%
その他	4.3%	10.5%	0.0%	0.0%	7.7%	5.6%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%

- 集会所を所有する 93 自治会のうち 90 自治会から回答があった。
- 複数自治会で集会所を利用している自治会については、回答を 1 つにまとめて集計している。
- 集会所の使用制限について、93 自治会のうち 58.9%に当たる 53 自治会が「自治会員以外も利用できる」と回答している。
- 「自治会員以外も利用できる」と回答している中でも、自治会員以外のみでの利用は一部制限している場合や、自治会長や集会所管理者の承諾を得た場合のみなど自治会員と同じように利用はできないようになっている自治会が多数みられた。
- 自治会員以外が利用する場合の光熱水費の負担について、実費負担してもらうことを検討している自治会もある。
- 平成 25 年度と比較してもほとんど差はみられなかった。

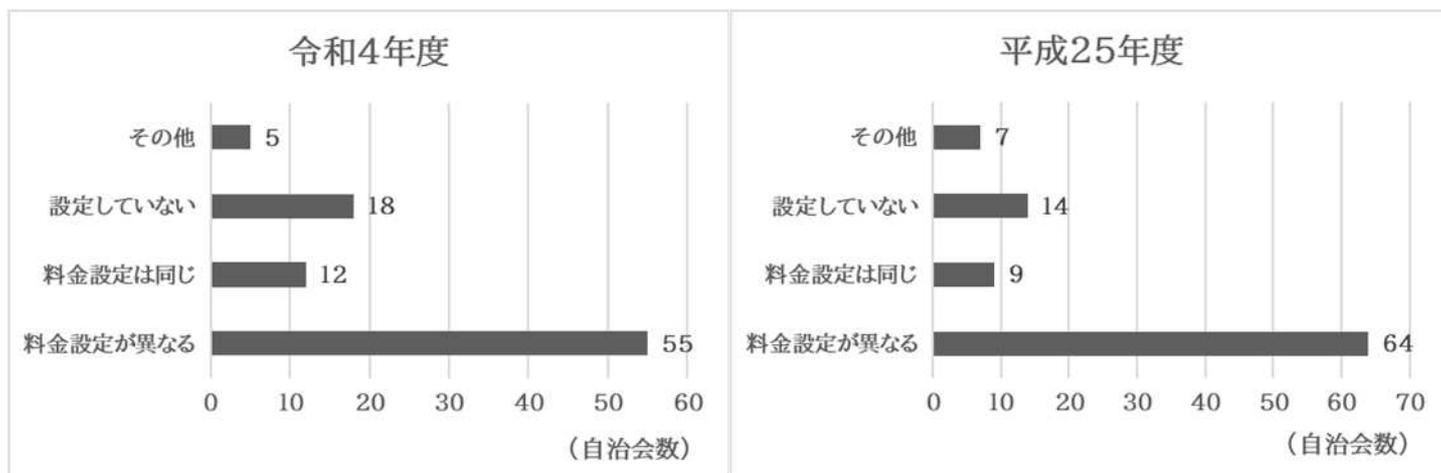
問 2 2 集会所の使用料について、該当する項目に○印を記入してください。

表－35 地区別にみた集会所の使用料

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
自治会員と自治会員以外で料金設定が異なる	10	11	8	6	20	55
自治会員も自治会員以外も料金設定は同じ	5	2	2	1	2	12
使用料は、設定していない	4	4	5	0	5	18
その他	3	2	0	0	0	5
回答数合計	22	19	15	7	27	90
回答必要集会所数	24	19	16	7	27	93

	北地区	西地区	中地区	東地区	南地区	合計
自治会員と自治会員以外で、料金設定が異なる	45.5%	57.9%	53.3%	85.7%	74.1%	61.1%
自治会員も、自治会員以外も、料金設定は同じ	22.7%	10.5%	13.3%	14.3%	7.4%	13.3%
使用料は、設定していない	18.2%	21.1%	33.3%	0.0%	18.5%	20.0%
その他	13.6%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%
回答必要集会所数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図－14 集会所の使用料の分布（平成25年度との比較）



- 集会所を所有する 93 自治会のうち 90 自治会から回答があった。
- 複数自治会で集会所を利用している自治会については、回答を 1 つにまとめて集計している。
- 集会所の使用料について、93 自治会のうち 61.1%に当たる 55 自治会が「自治会員と自治会員以外で料金設定が異なる」と回答している。
- 「自治会員と自治会員以外で料金設定が異なる」と「自治会員・自治会員以外も料金設定は同じ」を合わせると 67 自治会（74.4%）が使用料を徴収している。
- 平成 25 年度と比較してもほとんど差はみられなかった。